【教科名】基礎化学演習Ⅰ　　【学年・学科】　1 年・物質化学工学科
Practice in Fundamental Chemistry Ⅰ【単位数・期間】（必修）・前期（週 2 時間で）合計 30 時間
【担当教員】矢野　正孝　　【教員室】1 号館　1 階　　【TEL】964-7319　【e-mail】 yano@kct.ac.jp

【授業目的と概要】
「化学」の授業時間内では、時間的な制約があり十分補えない演習問題を中心に授業を行い、より理解を深めることを目的とする。

【授業の進め方及び履修上の注意】（準備する道具や前提となる知識）
1 年生が受講する「化学」に進度を合わせて、数多くの問題を解くことで各人の理解度を測る。新年度開始直後の 4 月には、新素材や環境問題等、身近な生活の中で興味・関心のある話題を取り上げる。

授　業　項　目	内　　容	時 間	教育目標との対応 (本校)	(JABEE)
【前期】				
1．化学史	錬金術と不老長寿の薬	2	A	
2．身の回りの化学	我々の暮らしを支える新素材 地球規模の環境問題と解決のためのパートナーシップ	4	A	
3．実験	身近な生活の中の化学	4	A	
4．演習問題	「化学」の授業の進度に合わせた実践的な演習問題	２０	A	
期末試験				
【後期】				
期末試験				

【達成目標】
化学を専門とする学科の１年次での授業であるので、二年次以降学習する無機化学、有機化学、分析化学等の専門教科を理解するために必要な基礎的な知識を習得し、理解することができる。

北九州高専目標：A　　JABEE 基準 1(1)：対象外

【教科書】
担当教員が作成したプリント

【参考書】
化学 1（東京書籍）

成績評価

【評価基準】
化学の基礎となる用語、法則、化学反応式、反応に伴う量論的な考え方が理解できる。
【評価方法】
中間試験及び期末試験 60%、小テスト 20%、レポート 20%。
60 点以上を合格とする。

【オフィスアワー】
水・金　16：00～18：00